

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

お客様へ最適かつ最良の総合金融サービスを提供し、地域社会とともに活力あふれる地域実現に積極的に貢献し、また社員とともにより良い未来へ向かって挑戦し続けることで企業価値の向上を目指し、結果的に社会の持続的発展に貢献して参ります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	・業務効率化による紙資源の削減等CO2削減の取り組み	・社内業務のBPR、効率化、ロボット活用により紙使用量削減 2023年度 570,458枚 →2026年度 390,000枚以内(30%削減)
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	・ワークライフバランスへの取り組み強化	・早帰り日の定時退社定着率 →2026年度 80%以上 ・時間外労働 2023年度月間平均1,043時間 →2026年度 月間平均730時間以内(30%削減)
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	・地域の雇用創出への取り組み	・新卒者採用および退職後(60歳以上)の再雇用: 2023年度5名→2026年度までに5名の採用

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標**を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

九州フィナンシャルグループの一員として、親会社・系列銀行と一体で下記の施策に取り組む。

・TCFDコンソーシアム

「環境と成長の好循環」の実現に向けて、企業の効果的な情報開示、開示された情報を適切な投資判断につなげる取り組みについて討議する。

・福岡証券取引所との「地域における企業の株式上場に向けた成長支援に関する連携協定」

地域企業の株式上場に向けた成長支援への取り組みをより効率的に進め、地域経済の活性化を実現する。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	・紙資源の削減等CO2削減の取り組み	・帳票ペーパーレス化を推進 2023年:紙使用量を減少させる
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・口座開設申込書類に関して、既存の紙受付からタブレット入力システムの開発により電子化へシフト、紙使用量大幅削減へ	・口座開設手続き電子化(タブレット入力)により紙での申込み率100%から10%以下へ減少、紙使用量大幅削減に寄与
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	・ワークライフバランスへの取り組み強化	・男女育児休暇取得率 2023年:100%を維持 ・テレワーク、フレックス勤務、インターバル勤務 2023年:継続実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・年5日以上の有給休暇を対象者取得率100%への働きかけ ・水曜日、金曜日の定時退社促進運動実施中 ・年2回の連続休暇取得推奨	・2023年度男女育児休暇取得率100%維持 ・感染症感染時など、出社が難しい場合のテレワーク勤務継続実施中
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	・ESG・SDGs関連の投融資や商品の推進	ESG・SDGs 関連投資信託商品の取扱い拡充 2023 年:2 銘柄以上
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・顧客ニーズ、現場ニーズを踏まえて環境配慮型の商品を導入または検討している	・「九州SDGs・グローバルバランス」(投資信託) 2021/11/18~取扱開始 その他ESG要素を積極的に活用し、ポートフォリオを構築するファンドを取り扱い中(3ファンド) ・「日興エコファンド」(分類:ESG投信) ・「クリーンテック株式ファンド」(分類:ESGファンド) ・「ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド」(分類:ESGファンド)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績**を数値を用いて記載してください。